

# 寺報

龍正寺

日なた 139号

笑顏

日延



<令和 元年 12月>

宝龍会  
護持会

# 金華山お題目塚供養

令和元年11月6日(水)開催しました



岐阜県青年会唱題行脚



お題目塚に参拝する檀信徒



岐阜県修法師会の御祈祷

## お題目塚の供養

晴天の中、とても空気が澄んでいました。

岐阜県内の寺院の位職・檀信徒と共に法要・供養が行なわれました。

お題目を唱え、皆で供養させて頂きました。

# 令和元年11月団参:身延山久遠寺



檀信徒と共にお題目を唱えながら太鼓を叩きました。



お題目を唱えながら、太鼓を叩きました。



話に花が咲きました。



仏殿の前を通ると聞きなれた檀信徒の名前が読み上げられてました。丁度、回向の時間と重なり、すごいタイミングでその前を歩いている事にびっくりした瞬間で〜す。



祖父江上人、檀信徒の方に転倒しないように手を差し伸べられました



孫と共に本堂前で南無妙法蓮華経を唱えていました

出席者の方々が良かった、楽しかったと言っていたいただいた団参でした。

## 護法団参での出来事

11月17日(日) 身延山 久遠寺へ参拝1に行きました。

久遠寺では ご開中長があり、お経を唱えている時ハエが一匹近くにいるのを見つけました。

11月下旬ではあり寒い本堂の中、ハエがいるのにびっくりもしましたが、私達親子は少しほろりしていました。

よく母とハエがいると「おじいちゃんが来たね」と言っていることが多く、お経中ハエの動きが気になり、ハエをずっと見ていました。

ハエは、少し動いてはとまり、ひっくりかえった時には動かなくなったりもしていたので、動かなくなったり時には死んだのかと悩んでいると、また動きだすなどしていました。

そんなハエの動きを見ていると、おじいちゃんが側にいるような感じがして見ていました。

母はハエを見て父を(私からみてはおじいちゃん)思い出し涙していました。

ご開帳が終って皆さんが移動する時に母は両手で  
ハエをすくいあげて、本堂の端で逃げがしていました。

ハエは先程の弱々しさはなく、しっかりと飛んで行  
きました。

まるで役者ごめめと書いてはがら、ハエの行動と  
おじいちゃんの過去の思い出を重ねていました。

祖父は陽気な人で若い女性を見ては「握手する  
ような人で、それも祖母がいる前でしれと出来てしま  
う人でした。

脳梗塞で倒れた時も「ここは、どこですか」の  
質問に対して「日本」と答えて笑い話を残すほど  
ユーモアのある人でした。

そんなおもしろい祖父とハエの行動が重なって  
ほろりして見ていたのです。

読経の中、とても気持ちの良い時を過させ  
もらって出来事でした。

祖父母の供養もでき、バスの中では楽しいゲームを  
していたとき、とても良い団参となり感謝・感謝  
でした。

## 徃職一言(回参)

師造を迎えました。この一年間皆様方いかがでしたか。  
11月には当山開闢20周年を記念して、日蓮宗統本山身延山久遠寺へ39名の檀信徒共に回参をいたし、日蓮大聖人のお膝もとへ参拝いたしました。

6年前にも回様に回参をいたしました。この時は開闢15周年を迎える事で参拝しました。その日時は平成25年11月17日でした。令和の新冠等の年に身延山。同じ日時に回参とは、何か良き御縁では、新生な気持ちで回参が出来ました。

### 日蓮大聖人御遺文祈禱経送状

『法華経の行者は信心に退轉なく、身に詐親無く一切法華経に其の身を任せ、金言の如く修行せば、隨に後生は申すに及ばず、今生も息災延命にして勝妙の因果報を得、廣宣流布の大願をも成就可へきなり』

とお教えされておられます。

本山にて、お開扉していただく時、お祖師様

を拝顔いたした時に、このお言葉が読み返って  
来ました、法華經のお教えに報恩感謝謝徳で  
す。

私達は毎日の生活が日々淡々と過ごしてしまいき、  
今日反省、感謝の心を持つ事で、毎日が楽しく生活  
が出来、各々の偉せがあるのではなにかと思いき、  
御遺文に説かれている言葉は、日々の中での事を  
お教え下さって助られます。

残すところわずかになりました、どうか今年が良き一年  
であったと思える日々をお過し下さい。

合 掌

南無妙法蓮華經

♡♡ きめたからちゃんとやる♡♡

学びの喜び・侍せ

11月17日 第8回龍正寺団参がありました。今年  
龍正寺開闢20周年でもあり、檀信徒の皆さんと、  
宗祖日蓮大聖人のお膝元へと、身延山久遠寺に参  
拝させて頂きました。今回は39名の参加者でした。  
我が家は子供達家族と大病で参加不可能と思っ  
ていた主人も病いを押し、"身延でお礼かしたい。"と  
参加しました。

団参の前に色々お出来事がありました。さて、このよう  
お参りになるかと思っていました。

やはり、久遠寺に到着した途端に、孫がおう吐、息子  
のスポンがかなりひどく汚れました。その片づけの為に息子  
と私は檀信徒の皆さんと久遠寺の総受付までの道中を  
うちわ大鼓を叩く事が出来ませんでした。"個人の太鼓を  
持って楽しみにもしていましたので、"何故かな、"何か気づく  
事があるのかな。"と悶々としていました。

しかし、奉納・報恩・謝徳・回向等の申し込みが出来て、



心は晴れてきました。

そして諸堂案内をして頂きました。個人でお参りする時とは違う感動がありました。

久遠寺を後にする前に、大本堂の前で一人思いっきりうちわ太鼓も叩きながら御題目を唱える事が出来ました。気持ちの良い時の中でふと287段の階段も降りて行かれる檀信徒さんに気がつきました。

"すご～いな、私には無理.."と心の中で思いましたが、孫娘が「私降りる。」階段を見て「降りると私が決めたから...。決めた事はやる！」と力強く言いました。

また幼稚園児の孫娘に手を引かれる様に、手を握り一段ずつ降りていきました。南・無・妙・法・華・経と唱えながら...

途中休憩で"たっこしょうか?"と声をかけると、"大丈夫!!、自分で決めた事だからやる.."と握る手に汗をかきながら降りました。私は彼女から大きな学びも頂いているのだと痛感しました。息子や孫達とこのような機会を頂けた事に心から感謝しました。

「私、やったよ!」と達成感に満ちあふれたさわやかな笑顔も今も忘れません。大きな喜びを感じました。彼女の「決めたからちゃんとやる。」この言葉は大きく心に響きました。

辛い時、心が折れそうな時にふっと思い出して、「よしやるぞ!」と勇気と意欲がわいてくる様になりました。

人生の中で色々な言葉に巡り合います。思いのこもった言葉は人の人生をも変える力があります。

これから精進にはげみ、良き人生を送りたいと思います。

(12月の行事予定)

12月8日(日) 9:00~	大掃除、終了後役員会
13日(金) 10:00~	宗祖日蓮大聖人報恩会
18日(水) 10:00~	釋尊成道会
31日(火) 23:45~	鬼子母尊神 祈禱会 七面大明神 年越読誦会

(任職の12月予定)

上記の法務

(12月の予定)

12月9日(月)~12日(木)	各々の時間で清掃・準備
13日(金)	法要後片付け準備
14日(土)~17日(火)	各々の時間で清掃・準備
18日(水)	法要後片付け準備
19日(木)~29日(日)	各々の時間で清掃・準備
30日(月)	正月用飾り付け